

2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）



2022年11月2日

上場会社名 株式会社SUBARU 上場取引所 東
 コード番号 7270 URL <https://www.subaru.co.jp/ir/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 中村 知美
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員IR部長（氏名） 永江 靖志 (TEL) 03-6447-8825
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 2022年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期 第2四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,750,896	30.5	110,445	102.8	120,356	96.8	77,672	71.6	77,858	73.8	184,481	194.2
2022年3月期第2四半期	1,341,655	10.1	54,451	77.9	61,170	69.4	45,271	85.6	44,788	88.9	62,715	405.8
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2023年3月期第2四半期	101.52				101.52							
2022年3月期第2四半期	58.40				—							

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	3,922,368	2,064,005	2,053,496	52.4
2022年3月期	3,543,753	1,901,019	1,890,789	53.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
2023年3月期	—	38.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	38.00	76.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800,000	38.5	300,000	231.7	300,000	180.4	210,000	200.0	273.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1社 (社名) Subaru USA Holdings Inc.

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	769,175,873株	2022年3月期	769,175,873株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	2,192,965株	2022年3月期	2,248,102株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	766,943,284株	2022年3月期2Q	766,896,241株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
要約四半期連結損益計算書	7
要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上収益は、為替変動による増収効果、自動車売上台数の増加、価格政策および売上構成の改善ならびに販売奨励金の抑制等により、1兆7,509億円と前年同期比4,092億円(30.5%)の増収となりました。

利益面についても、原材料価格の高騰および為替変動の影響を含む諸経費等の増加があったものの、売上収益の増加により、営業利益は1,104億円と前年同期比560億円(102.8%)の増益、税引前四半期利益は1,204億円と前年同期比592億円(96.8%)の増益となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益も779億円と前年同期比331億円(73.8%)の増益となりました。

(単位 金額：百万円、比率：%)

	売上収益	営業利益 (利益率)	税引前 四半期利益 (利益率)	親会社の所有者 に帰属する 四半期利益 (利益率)	為替レート
2023年3月期第2四半期	1,750,896	110,445 (6.3)	120,356 (6.9)	77,858 (4.4)	130円/米ドル 137円/ユーロ
2022年3月期第2四半期	1,341,655	54,451 (4.1)	61,170 (4.6)	44,788 (3.3)	110円/米ドル 131円/ユーロ
増減	409,241	55,994	59,186	33,070	
増減率	30.5	102.8	96.8	73.8	

[セグメントの状況]

当第2四半期連結累計期間のセグメントの状況は以下のとおりです。

(単位 金額：百万円、比率：%)

	売上収益				セグメント利益			
	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	増減率	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	増減率
自動車	1,306,103	1,713,422	407,319	31.2	51,951	109,956	58,005	111.7
航空宇宙	33,201	35,106	1,905	5.7	△702	△3,195	△2,493	—
その他	2,351	2,368	17	0.7	3,133	3,637	504	16.1
調整額	—	—	—	—	69	47	△22	△31.9
合計	1,341,655	1,750,896	409,241	30.5	54,451	110,445	55,994	102.8

(注) 1. 売上収益は、外部顧客への売上収益です。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。

① 自動車事業部門

半導体の供給不足等による生産制約のリスクは依然として残るものの、柔軟に生産計画を調整したこと等により当第2四半期連結累計期間における生産台数は前年同期比8.4万台(24.5%)の増加となりました。生産台数の増加に伴い当第2四半期連結会計期間末においては連結売上に結びつかない流通途上の在庫が増加していますが、海外での売上台数は重点市場である米国を中心に堅調に推移し、35.0万台と前年同期比1.9万台(5.8%)の増加となりました。また、国内での売上台数は4.9万台と前年同期比0.4万台(9.4%)の増加となり、海外と国内の売上台数の合計は39.9万台と前年同期比2.3万台(6.2%)の増加となりました。引き続き米国を中心にSUBARU車の需要は強く、店頭在庫の状況は低水準が続いています。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上収益は、上記に記載のとおり為替変動や自動車売上台数の増加、価格政策および売上構成の改善ならびに販売奨励金の抑制等により、1兆7,134億円と前年同期比4,073億円(31.2%)の増収となりました。またセグメント利益は、原材料価格の高騰および為替変動の影響を含む諸経費等の増加があったものの、売上収益の増加により、1,100億円と前年同期比580億円(111.7%)の増益となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の地域別の連結売上台数は以下のとおりです。

(単位 台数：万台、比率：%)

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	増減率
国内合計	4.4	4.9	0.4	9.4
登録車	3.5	4.0	0.4	11.8
軽自動車	0.9	0.9	0.0	0.1
海外合計	33.1	35.0	1.9	5.8
北米	28.2	30.1	1.8	6.5
欧州	0.7	0.8	0.1	10.3
豪州	1.7	1.8	0.1	8.6
中国	0.9	0.6	△0.2	△27.6
その他地域	1.6	1.7	0.1	5.9
総合計	37.5	39.9	2.3	6.2

② 航空宇宙事業部門

「ボーイング787」の引き渡しが増加したものの、輸送機「C-2」および哨戒機「P-1」の生産が増加したこと等により、売上収益は351億円と前年同期比19億円(5.7%)の増収となりました。セグメント損失は、32億円と前年同期比25億円の減益となりました。

③ その他事業部門

売上収益は前年同期並みの24億円となりました。また、セグメント利益は、36億円と前年同期比5億円(16.1%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、3兆9,224億円と前連結会計年度末に比べ3,786億円の増加となりました。主な要因は、為替の影響等により「現金及び現金同等物」が1,587億円増加したこと、米国の販売子会社における新車在庫の増加等により「棚卸資産」が1,246億円増加したこと、為替の影響等により「その他の非流動資産」が324億円増加したこと等です。

② 負債の状況

負債につきましては、1兆8,584億円と前連結会計年度末に比べ2,156億円の増加となりました。主な要因は、為替の影響等により「その他の非流動負債」が580億円増加したこと、為替の影響および前受金の増加等により「その他の流動負債」が460億円増加したこと等です。

③ 資本の状況

資本は、2兆640億円と前連結会計年度末に比べ1,630億円の増加となりました。主な要因は、為替換算調整勘定の増加等により「その他の資本の構成要素」が1,064億円増加したこと、四半期利益の計上および配当金の支払いにより「利益剰余金」が561億円増加したこと等です。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1兆418億円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、2,123億円(前年同四半期連結累計期間は638億円の増加)となりました。主な要因は、税引前四半期利益1,204億円、減価償却費及び償却費1,154億円、棚卸資産の増加692億円、営業債務及びその他の債務の増加434億円等です。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、1,100億円（前年同四半期連結累計期間は819億円の減少）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出（売却による収入との純額）617億円、無形資産の取得及び内部開発に関わる支出292億円等です。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は、460億円（前年同四半期連結累計期間は475億円の減少）となりました。主な要因は、リース負債の返済による支出230億円、親会社の所有者への配当金の支払額215億円等です。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

半導体の供給不足等による生産制約および原材料価格の高騰の影響があるものの、為替変動、価格政策および売上構成の改善等による増収増益効果を見込み、2022年5月12日に公表した2023年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。なお、通期の連結業績予想数値の前提となる為替レートは1米ドル133円（前回公表120円）、1ユーロ136円（前回公表130円）といたします。

2023年3月期通期連結業績予想数値（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前回発表予想(A)	百万円 3,500,000	百万円 200,000	百万円 200,000	百万円 140,000	円 銭 182.55
今回発表予想(B)	3,800,000	300,000	300,000	210,000	273.81
増減額(B-A)	300,000	100,000	100,000	70,000	—
増減率(%)	8.6	50.0	50.0	50.0	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	2,744,520	90,452	106,972	70,007	91.28

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	883,074	1,041,811
営業債権及びその他の債権	337,387	335,879
棚卸資産	483,113	607,743
未収法人所得税	18,331	19,737
その他の金融資産	243,204	271,484
その他の流動資産	77,134	95,912
流動資産合計	2,042,243	2,372,566
非流動資産		
有形固定資産	841,553	848,602
無形資産及びのれん	250,897	249,078
投資不動産	21,942	21,563
持分法で会計処理されている投資	10,828	10,263
その他の金融資産	124,574	113,647
その他の非流動資産	161,167	193,582
繰延税金資産	90,549	113,067
非流動資産合計	1,501,510	1,549,802
資産合計	3,543,753	3,922,368

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	273,546	319,917
資金調達に係る債務	51,645	62,606
その他の金融負債	69,624	66,531
未払法人所得税	4,685	48,545
引当金	143,217	150,835
その他の流動負債	309,538	355,554
流動負債合計	852,255	1,003,988
非流動負債		
資金調達に係る債務	282,400	269,950
その他の金融負債	81,848	92,277
従業員給付	58,196	67,221
引当金	95,448	98,869
その他の非流動負債	267,530	325,488
繰延税金負債	5,057	570
非流動負債合計	790,479	854,375
負債合計	1,642,734	1,858,363
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	153,795	153,795
資本剰余金	160,178	160,178
自己株式	△6,324	△6,134
利益剰余金	1,466,322	1,522,446
その他の資本の構成要素	116,818	223,211
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,890,789	2,053,496
非支配持分	10,230	10,509
資本合計	1,901,019	2,064,005
負債及び資本合計	3,543,753	3,922,368

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	1,341,655	1,750,896
売上原価	△1,084,781	△1,419,839
売上総利益	256,874	331,057
販売費及び一般管理費	△145,013	△160,506
研究開発費	△55,082	△54,073
その他の収益	1,968	3,426
その他の費用	△4,471	△9,083
持分法による投資損益	175	△376
営業利益	54,451	110,445
金融収益	10,871	26,084
金融費用	△4,152	△16,173
税引前四半期利益	61,170	120,356
法人所得税費用	△15,899	△42,684
四半期利益	45,271	77,672
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	44,788	77,858
非支配持分	483	△186
四半期利益	45,271	77,672
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	58.40	101.52
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	101.52

要約四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益	45,271	77,672
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△124	—
その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額	10,417	△12,567
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持分	—	△896
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	7,350	125,966
その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額	△308	△6,892
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持分	109	1,198
その他の包括利益(税引後)合計	17,444	106,809
四半期包括利益	62,715	184,481
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	62,053	184,202
非支配持分	662	279
四半期包括利益	62,715	184,481

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
期首残高	153,795	160,178	△6,524	1,435,291	34,995	1,777,735	8,648	1,786,383
四半期包括利益								
四半期利益	—	—	—	44,788	—	44,788	483	45,271
その他の包括利益 (税引後)	—	—	—	—	17,265	17,265	179	17,444
四半期包括利益合計	—	—	—	44,788	17,265	62,053	662	62,715
利益剰余金への振替	—	—	—	63	△63	—	—	—
所有者との取引等								
剰余金の配当	—	—	—	△21,484	—	△21,484	—	△21,484
自己株式の取得	—	—	△2	—	—	△2	—	△2
自己株式の処分	—	△72	208	—	—	136	—	136
利益剰余金から資本剰余 金への振替	—	72	—	△72	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	206	△21,556	—	△21,350	—	△21,350
期末残高	153,795	160,178	△6,318	1,458,586	52,197	1,818,438	9,310	1,827,748

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
期首残高	153,795	160,178	△6,324	1,466,322	116,818	1,890,789	10,230	1,901,019
四半期包括利益								
四半期利益	—	—	—	77,858	—	77,858	△186	77,672
その他の包括利益 (税引後)	—	—	—	—	106,344	106,344	465	106,809
四半期包括利益合計	—	—	—	77,858	106,344	184,202	279	184,481
利益剰余金への振替	—	—	—	△49	49	—	—	—
所有者との取引等								
剰余金の配当	—	—	—	△21,485	—	△21,485	—	△21,485
自己株式の取得	—	—	△2	—	—	△2	—	△2
自己株式の処分	—	△55	192	—	—	137	—	137
利益剰余金から資本剰余 金への振替	—	55	—	△55	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	△145	—	△145	—	△145
所有者との取引等合計	—	—	190	△21,685	—	△21,495	—	△21,495
期末残高	153,795	160,178	△6,134	1,522,446	223,211	2,053,496	10,509	2,064,005

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	61,170	120,356
減価償却費及び償却費	110,952	115,442
持分法による投資損益(△は益)	△175	376
金融収益	△10,871	△26,084
金融費用	4,152	16,173
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	18,866	2,457
棚卸資産の増減額(△は増加)	27,273	△69,173
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△78,437	43,372
引当金及び従業員給付に係る負債の増減額(△は減少)	△50,010	15,684
その他	△9,093	3,540
小計	73,827	222,143
利息の受取額	1,906	5,349
配当金の受取額	1,705	2,038
利息の支払額	△1,087	△1,172
法人所得税の支払額	△12,587	△16,038
営業活動によるキャッシュ・フロー	63,764	212,320
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△2,010	△4,821
有形固定資産の取得による支出	△56,368	△65,133
有形固定資産の売却による収入	144	3,460
無形資産の取得及び内部開発に関わる支出	△40,105	△29,209
その他の金融資産の取得による支出	△107,742	△114,792
その他の金融資産の売却または回収による収入	124,376	101,489
その他	△226	△992
投資活動によるキャッシュ・フロー	△81,931	△109,998
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200	—
長期借入金の返済による支出	△14,652	△3,501
長期借入れによる収入	16,000	2,000
リース負債の返済による支出	△27,185	△23,001
親会社の所有者への配当金の支払額	△21,463	△21,463
その他	6	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47,494	△45,970
現金及び現金同等物の為替変動の影響額	6,696	102,385
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△58,965	158,737
現金及び現金同等物の期首残高	907,326	883,074
現金及び現金同等物の四半期末残高	848,361	1,041,811

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間における当社及び連結子会社の事業の種類別セグメント情報は、以下のとおりです。

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

					(単位:百万円)	
	自動車	航空宇宙	計	その他	消去 又は全社	要約四半期 連結損益 計算書
売上収益						
(1) 外部顧客	1,306,103	33,201	1,339,304	2,351	—	1,341,655
(2) セグメント間	1,177	2	1,179	16,396	△17,575	—
計	1,307,280	33,203	1,340,483	18,747	△17,575	1,341,655
持分法による投資損益	316	—	316	△141	—	175
営業利益(△損失)	51,951	△702	51,249	3,133	69	54,451
金融収益						10,871
金融費用						△4,152
税引前四半期利益						61,170

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

					(単位:百万円)	
	自動車	航空宇宙	計	その他	消去 又は全社	要約四半期 連結損益 計算書
売上収益						
(1) 外部顧客	1,713,422	35,106	1,748,528	2,368	—	1,750,896
(2) セグメント間	1,363	—	1,363	16,822	△18,185	—
計	1,714,785	35,106	1,749,891	19,190	△18,185	1,750,896
持分法による投資損益	301	—	301	△677	—	△376
営業利益(△損失)	109,956	△3,195	106,761	3,637	47	110,445
金融収益						26,084
金融費用						△16,173
税引前四半期利益						120,356

(注) 各セグメントの営業利益(△損失)の算出方法は、要約四半期連結損益計算書における営業利益(△損失)の算出方法と一致しており、金融収益、金融費用、法人所得税費用を含んでいません。また、各セグメントに直接賦課できない営業費用は、最も合理的な配賦基準に基づいて、各セグメントに配賦しています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



【訂正】2023年2月6日 株式会社SUBARU 広報部
ニュースリリースに誤りがありました。お詫びして訂正致します。
・2023年3月期 第2四半期累計業績：連結売上収益

NEWS RELEASE |

全世界販売台数 誤：399千台 → 正：398千台
増減率 誤：6.2%増 → 正：6.1%増

2022年11月2日

2023年3月期 第2四半期連結業績の概要

<2023年3月期 第2四半期累計業績：連結売上収益>

全世界生産台数は、半導体供給不足による生産制約のリスクは依然として残るものの、柔軟に生産計画を調整したことなどにより、前年同期比24.5%増の425千台となりました。
国内生産は同29.9%増の283千台、海外生産は同15.0%増の143千台となりました。

これを受け、全世界販売台数は、重点市場である米国を中心に堅調に推移し、同6.1%増の398千台となりました。

連結売上収益は、為替変動による増収効果および販売台数の増加などにより、同30.5%増の1兆7,509億円となりました。

<2023年3月期 第2四半期累計業績：連結損益>

連結損益については、原材料価格の高騰および諸経費等の増加があったものの、為替変動による増益効果および販売台数の増加などにより、営業利益は前年同期比560億円増加の1,104億円、税引前利益は同592億円増加の1,204億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同331億円増加の779億円となりました。

<2023年3月期 通期連結業績見通し>

通期連結業績見通しについては、原材料価格の高騰を価格政策および販売ミックス改善などで一定程度打ち返すとともに為替変動による増益効果を織り込み、前回発表値*に対して、売上収益は3,000億円増加の3兆8,000億円、営業利益は1,000億円増加の3,000億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は700億円増加の2,100億円にそれぞれ修正します。

また上期業績および通期業績見通しの上方修正を踏まえ、中間の1株当たりの配当を10円増配の38円と決定し、期末についても同額の38円、年間配当金76円への修正を予定しています。

なお、通期連結業績見通しの前提となる為替レートは¥133/US\$、¥136/EUROです。

*2022年8月3日発表

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

< 2023年3月期 第2四半期連結決算 参考資料 >

【訂正】2023年2月6日 株式会社SUBARU 広報部
ニュースリリースに誤りがありました。お詫びして訂正致します。
・当期実績として記載した2023年3月期 第2四半期累計期間の連結販売台数の以下の数値

海外販売台数合計	増減率	誤：5.8%	→	正：5.7%
欧州販売台数	増減	誤：1千台	→	正：0千台
	増減率	誤：10.3%	→	正：3.3%
連結販売台数総計	台数	誤：399千台	→	正：398千台
	増減率	誤：6.2%	→	正：6.1%

金額：億円、台数：千台、比率：%

	前期実績 2022年3月期 第2四半期累計期間 (2021.4.1-2021.9.30)		当期実績 2023年3月期 第2四半期累計期間 (2022.4.1-2022.9.30)		前期実績 2022年3月期 通期 (2021.4.1-2022.3.31)		当期予想 2023年3月期 通期 (2022.4.1-2023.3.31)		前回当期予想 2023年3月期 通期 (2022.4.1-2023.3.31)	
			増減	増減率			増減	増減率		
売上収益	13,417	17,509	4,092	30.5	27,445	38,000	10,555	38.5	35,000	
日本	2,179	2,816	637	29.2	4,880	-	-	-	-	
海外	11,237	14,693	3,455	30.7	22,565	-	-	-	-	
営業利益	545	1,104	560	102.8	905	3,000	2,095	231.7	2,000	
利益率	4.1	6.3			3.3	7.9			5.7	
税引前利益*1	612	1,204	592	96.8	1,070	3,000	1,930	180.4	2,000	
利益率	4.6	6.9			3.9	7.9			5.7	
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	448	779	331	73.8	700	2,100	1,400	200.0	1,400	
利益率	3.3	4.4			2.6	5.5			4.0	
営業利益増減要因			為替レート差	1,027			為替レート差	2,363		
			売上構成差等	562			売上構成差等	2,030		
			研究開発費	11			原価影響	-1,249		
			原価影響	-513			諸経費等	-880		
			諸経費等	-490			研究開発費	-98		
			その他	-37			その他	-71		
為替レート	110円/US\$ 131円/EURO	130円/US\$ 137円/EURO			112円/US\$ 130円/EURO	133円/US\$ 136円/EURO			120円/US\$ 130円/EURO	
設備投資	382	551			861	1,400			1,400	
減価償却費	460	495			946	1,000			1,000	
研究開発支出*2	616	519			1,138	1,200			1,200	
有利子負債残高	3,351	3,326			3,340	-			-	
業績評価			・2期連続の増収 ・2期連続の各利益増益 ・2期連続の連結販売台数増				・3期振りの増収 ・3期振りの各利益増益 ・3期振りの連結販売台数増			
日本販売台数合計	44	49	4	9.4	89	115	26	28.9	115	
登録車	35	40	4	11.8	73	95	22	30.7	91	
軽自動車	9	9	0	0.1	17	20	4	20.9	24	
海外販売台数合計	331	350	19	5.7	645	805	160	24.8	826	
北米	282	301	18	6.5	555	681	126	22.6	688	
欧州	7	8	0	3.3	15	-	-	-	-	
中国	9	6	-2	-27.6	14	14	-0	-2.1	19	
その他	33	35	2	7.3	60	-	-	-	-	
連結販売台数総計	375	398	23	6.1	734	920	186	25.3	940	
生産台数合計	342	425	84	24.5	727	970	243	33.5	1,000	
日本	218	283	65	29.9	455	-	-	-	-	
米国	124	143	19	15.0	272	-	-	-	-	
売上収益 事業別	自動車	13,061	17,134	4,073	31.2	26,775	37,135	10,360	38.7	34,092
航空宇宙	332	351	19	5.7	623	819	196	31.4	863	
その他	24	24	0	0.7	48	47	-1	-1.9	44	
営業利益 事業別	自動車	520	1,100	580	111.7	925	2,951	2,026	218.9	1,992
航空宇宙	-7	-32	-25	-	-70	2	72	-	-16	
その他	31	36	5	16.1	48	47	-1	-2.2	24	
消去・全社	1	0	-0	-31.9	1	-	-	-	-	

*1. 第2四半期累計期間について、財務諸表上は「税引前四半期利益」として記載

*2. 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額。IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なる。

注1. 連結販売台数は、国内連結対象社の小売、海外連結対象販売統括会社の卸売、非連結対象会社に対するSUBARUの出荷などの合計値。

注2. 日本生産台数にはトヨタ向けGR86の台数を含む。

注3. 2023年3月期 第1四半期連結決算より、欧州地域の定義を見直し（過年度実績含む）

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる可能性があります。